

とうきょう すくわくプログラム活動報告書(八王子市)

| | |
|-----|-------------|
| 施設名 | 八王子市立 中野保育園 |
| 担当 | 1・2 歳児クラス |

1. 活動のテーマ

<テーマ>

自然（水の不思議）

<テーマの設定理由>

年齢よっての雨に対する気づきの違いが興味深かった。
身近にある「水」に触れどのように遊びを展開させるのか興味を持ったため。

2. 活動スケジュール

6月 雨を触る。
6月 水・氷で遊ぶ。
6月 雨、色水、氷で遊ぶ。
7月 水・プール遊び

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

水、カップ、たらい、ビニール袋、傘、氷、絵の具、ハンドソープ、ビニールプール、プール、ペットボトル、ひしゃく、ジョーロ、水風船、ミニボール

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

降っている雨に興味を持ち、触れてみる。年齢によつての触れ方の違いなどがあったので、タライの水やホースの水など様々なシチュエーションで水を用意し、体験する。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

- ① 空から降ってくる雨を触ろうと上を見ながら手を伸ばす(2歳児)。 地面に溜まっている水に興味を持つ(1歳児)。
- ② 傘を逆さまにして音に興味を持つ(2歳児)。
- ③ ホースから出る水を道に見立て車を走らせる(2歳児)。叩いて楽しむ(1歳児)。
- ④ たらいに入り感触を楽しむ(1歳児)



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

1 歳児は目の前にある水そのものに触れることを楽しんでいた。一方 2 歳児は水に触れたり、その場にある玩具や道具を使って楽しむ姿があった。

1 歳児は目の前の物に興味を持ち触れる、感覚遊びが主なのに対し、2 歳児は今まで体験、経験してきたことを踏まえ遊びに取り入れている姿があった。その 2 歳児の遊ぶ様子を見て 1 歳児も模倣して遊びを展開しており、経験として培われているのだと推測する。